

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 年 月 日

事業所名：児童デイサービス さくら稲美

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	設置基準は満たしているが、室内でのボール遊びなど、利用者のニーズを満たすには手狭な場合もある	十分にとわれれば、もう少しあってもいいかも	ボール遊びについては、近隣の公園で行えるようにして、利用者のニーズを満たしたい
	2 職員の適切な配置	人員基準は満たしているが、退職者の補充がなされないまま、長期にわたり、勤務職員への過重な負担が慢性的に発生している	専門性はどうかのわからない 専門性はよくわかりませんが、良くて頂いている	職員の専門性については、研修用のDVDやyoutubeの利用等、事業所内で研鑽できるようにする
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	児童の顔写真入りの下駄箱、荷物入れ、送迎表の設置に加えて、当日の日課の流れなどを構造化により情報提供している		構造化を図りつつも、そのことで自閉症スペクトラムの児童の障害特性を強化することのないよう留意したい
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	定期的な消毒を実施している		タオルの共有をやめ、ペーパータオルの導入を図る予定
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	退職者の補充が成されない中、少ない職員で効率的に勤務できるよう、業務の見直しについて意見交換を心掛けている	/	事務用品、おやつ購入については、宅配サービスを導入し、職員の負担を軽減していく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない	/	実施については、姉妹店と協議していく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修に職員を派遣すると、その日の人員基準を満たせず、また送迎業務が維持できないため、研修への派遣が行えない	/	入職時研修用に、研修用DVDを購入するのに加えて、Wifi環境が整ったので、youtubeを利用した動画による研修を実施する
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	実施済み	これからに期待します パソコン等、将来につながるような項目があると嬉しいです	専門書を利用した新規アセスメントシートの導入を予定
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	実施済み		療育を視野に入れたアナログゲームの導入や、音楽療法的効果を期待した音楽ゲームの導入を予定
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施済み		事業所で使用してきた書式から、県が提供している書式に変更する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施済み		重度の利用者だから職員が必要という視点ではなく、各々の利用者に相応しい支援を行うために必要な人員配置を求めていく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	日常的な意見交換を行っている		外出機会の拡充と自己決定の機会を増やすことを軸にしたプログラムを検討していく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	工場見学などの外出行事に加え、近隣のスーパーへ、各自が食べたい昼食やおやつを購入する機会を設け、事業所外にでかける機会を増やしているところである		外出行事の拡充と、卒業後を見据えた公共交通機関の利用支援を行うなど、社会的資源の活用により、社会性の獲得を支援する機会を増やしたい
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	上記の様に、外出機会の増加に加えて、スマホアプリを用いた、飛び出す塗り絵やVRアプリによる宝探しなど、ITを使ったメニューの導入を試行している		パソコンソフトを用いた認知機能の発達の促しや、アプリを用いた好奇心の刺激など、IT技術の活用に取り組みたい
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日常的に行っている		現状を継続する
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	退勤前の5分程度の話し合いを行い、不十分な場合は、翌日に時間をとり共有している		現状を継続する
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	業務日報への記録により成されている		現状を継続する
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施済み		現状を継続する	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	招集があった場合は随時参加している		現状を継続する
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	主に送迎時の引き継ぎで情報の共有を図っているのに加えて、オープンスクールへの参加により、児童の授業中の様子を観察している		NPO法人が実施する地域のこども食堂への利用を始め、食後に、地域に住む他児童と一緒に遊ぶ機会を模索したい
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	過去1年間では該当者なし		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	担当者との面談、電話による情報交換は適時行っているが、専門機関での研修には、前述の理由により職員を派遣できていない		職員の採用後、外部研修への派遣を実施したい
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	過去1年間では行っていない		現状の職員配置では実施は困難である
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	過去1年間では行っていない		ボランティアの導入については検討中である

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に重要事項説明書を用いて説明しているに加えて、外出行事による自己負担金の発生時には、その都度、事前に説明している		外出行事の拡充に伴う、個人負担金の発生が見込まれるので、その都度、行事の意義を丁寧に説明していく
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	児童発達管理責任者が訪問し、面前で説明		現状を維持する
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングについての知識を習得している職員がおらず、実施していない		専門書籍の購入、貸し出しを行いたい
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時、連絡ノートによるやり取りに加え、必要に応じて電話対応も行っている		現状を維持する
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	同上		現状を維持する
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施していない		
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	迅速な対応を心掛けている		現状を維持する
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	合理的配慮が必要な保護者はいらっしゃらないが、児童に対しては、非言語による意思疎通を試みている		現状を維持する
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	翌月の行事予定などを、書面にてお知らせしているに加えて、送迎時には面前で、あるいは電話にて連絡している		保護者への情報提供を目的としたブログの開設を検討中である
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	できている		現状を維持する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	台風接近による休校時や、インフルエンザ罹患の疑いがある場合等、全店で統一された対応方法が定まっているとは言い難く、その都度、対応している		保護者だけが納得できるだけでなく、公共交通機関を乗り継いで出勤している職員が帰宅難民とならない様な対応を検討する
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	できていない		避難訓練の実施と、消防署職員の招へいによる救急救命訓練、AED訓練の実施を目指したい
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	前述の理由により、外部研修への職員派遣は不可能であった		退職職員の補充が成された後には、外部研修への派遣を行いたい
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	過去1年間で、身体拘束の必要性に迫られる場面はなく、そうした対応が必要な利用者はいない 言葉による指示で、別室でのクールダウンによる対応ができています		思春期の到来や発達に伴う、各々の自己主張の衝突などに備えて、児童向けのアンガーマネジメントについての理解を深める必要性を感じている
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	該当者なし		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	退職者の補充が成されておらず、勤務職員への過重な負担が慢性的に発生しており、この項目については、実施が不十分である		書面による情報共有を進めていきたい